

地域の皆様こんにちは、シンシアです。

勝平地域包括支援センターシンシア 管理者 筈川 友美子

4月21日付けで新屋地域包括支援センターより異動して参りました保健師の筈川 友美子です。包括職員として4年目を迎えます。勝平地区を担当するのは初めてですので、地域のことを教えていただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。



さて、今年度より介護予防・日常生活支援総合事業が始まりました。自宅での生活を長続きさせるためには、心身ともに健康である必要があります。総合事業はより地域に密着した形で介護予防ができる事業です。高齢化に歯止めはかかるなくとも、健康寿命を延ばすことで皆様がより良い人生をおくことができるよう、私どもも邁進して参ります。困ったことがあればいつでもご相談ください！

平成29年4月から 総合事業が始まりました

今年度から始まった事業ですが、「総合って、どういうこと?」「介護保険とは違うの?」「自分は対象になるのだろうか?」と疑問をお持ちの方も多いのではないでしょうか。今回はこの新しい事業についてご説明いたします。



総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）とは？

市町村が中心となり地域の多様な活動主体の参画をはかることで、その地域の実情に応じた柔軟性のある高齢者向けサービスの提供を可能にし、「地域で支え合う体制作り」を推進します。「参加」「活動」の視点を介護予防活動に取り入れ、高齢者自身もサービスの担い手になるなど、地域の中で役割を持ちながらいきいきとした生活が続けられることを目指します。



総合事業の対象者（利用できる方）は？

総合事業には「介護予防・生活支援サービス事業」「一般介護予防事業」の2種類があり、対象とする方がそれぞれ違います。

- 介護予防・生活支援サービス事業（訪問型サービス・通所型サービス）
 - ・ 要支援1・2の方（今までの介護予防訪問介護・介護予防通所介護相当）
 - ・ 高齢者の方のうち、基本チェックリストの結果により生活機能の低下が確認された方（基本チェックリストは地域包括支援センター・市町村実施）
- 一般介護予防事業（はつらつくらぶ事業、脳の健康教室など）
 - ・ 介護保険の第1号被保険者（65歳以上）の方



詳しい内容については、**勝平地域包括支援センターシンシア**
または**秋田市長寿福祉課**へお問い合わせください。

介護予防教室「はつらつくらぶ」「ここからサロン」

今年度も定員を上回る参加希望をいただく中、シンシアが主催する2つの介護予防教室が始まりました。講師を招いての体操教室や音楽療法など、内容に幅を持たせながら開催していきます。

「はつらつくらぶ」は年度の始めに全10回を継続してご参加いただける方の希望を募り、体力測定を実施してその効果をご自身で感じていただくものです。参加費は無料、場所は勝平コミセンです。

今年度の「ここからサロン」は隔月の第3金曜日に開催となります。参加費用は100円です。体操教室後のお茶会を楽しみにされている方も多いようです。こちらは開催ごとの参加募集を「秋田市広報」に掲載いたします。電話でお申し込みください。



新屋地区のケアマネジャー向けに勉強会を開催しました



講師の濱 洋太様
(作業療法士)

資料を熟読する
ケアマネジャー
の皆さん

編集後記

暑い夏がやってきます。皆様にとって夏といえば?
ちなみにシンシアの職員は…

笈川「アイス(毎日)!海(見るだけ)!」

菅原「螢(実家で見られる)!そうめん(手軽)!」

佐藤「セミの声(日暮)!バーベキュー(やっぱりお肉)!」

水分、塩分を適度に摂って、お散歩は涼しい朝や夕方に。風鈴の音で体温が実際に下がるそうですね。「風鈴」＝「涼しい」という日本人の認識が、脳に錯覚を起こさるとか。最近の風鈴は素材の種類が多く、音色も様々。お気に入りの涼の音を探すのもいいかもしれませんね♪

「地域包括ケア実現に向け、作業療法士がお手伝いできること～活動・参加を支えるリハビリテーション専門職の役割～」と題した講演では、作業療法士の役割・自立支援型ケアプランにおけるリハビリの位置付けなど、事例を用いて説明してくださいました。また、秋田県リハビリテーション専門職協議会についてもご紹介いただき、今後の退院調整、在宅における機能訓練などで協働していくたいとのお言葉をいただいております。

総合事業については事前アンケートによる質疑応答を実施、制度利用にあたっての考え方や手続きなどを確認しました。



勝平地域包括支援センターシンシア

〒010-1613 秋田市新屋朝日町 12-1

T E L : 018-883-3055

F A X : 018-883-3056

